

2024 チャレンジゴールボール中国大会 in 岡山 2024 年 10 月 5 日

『チャレンジゴールボール大会 2024 年中国大会』に新たなメンバーを加えた新生スサノオアイズチームとして参戦してきました。新たなメンバーは未だルール of 把握やボールの投げ方、守備の仕方も不安でどうなることかと考えていました。しかし、試合前にゴールボール協会の大会スタッフの方々に守備の仕方やボールの投げ方、反則事項などを丁寧に教わる時間を作って頂き指導して貰うことができました。レクチャーを終えた後の昼休憩では体育館横にある畳部屋の休憩室で皆まったりごろんとおばあちゃんの家を感じつつ昼食を頂いて、さあ、試合が始まります。いざ初の試合へ！と緊張していましたが、それでも初心者クラスの試合内容となるだろうから…と思えば大間違い！お互いに数試合を経て身体の動かし方に慣れてくると、ゴールボール協会の選手の方々相手との試合でも大接戦の試合展開に！！ボールの勢いを手加減してもらっているとはいえかなり伯仲した試合となっていました！私も両者ともに好セーブが続き点が入らない試合展開にむきになって点を入れてやるものか！と思わず熱くなっていました笑。私達、島大眼科チームはその後も一步も譲らず同点で試合を終える結末になり、その試合内容の良さに両者の健闘を称え合い大いに盛り上がりました！それは本当にこれが初心者クラスのチャレンジゴールボール大会クラスの試合内容かと何度も首を傾げたくなるような試合でした。そんな感じで初めての試合を経て中々充実した大会となりましたが、同時に実際に対戦する中で多くの課題も各々が見えてきた有意義な大会となりました。いつかの大会に向けて今後の練習でも頑張ります！

松浦大樹



開会式の後にはデモの試合を見学します。ゴールボール協会の方から一人出してと言われたので、市岡先生を生贄にしました（他にいないし…）。京都の強豪チームからスタッフとして参加していたお二人に交じって頑張っていました。



では、実際にやってみましょう。まず左右に分かれてボールを投げる練習からスタートです。



ディフェンスの仕方も習います（けがをしないためにはこちらが大事）

横座りからの…横っ飛び

この時、ボールが当たらないように上側の肩に顎をくっつけるようなイメージで顔を保護します（もしくは後ろに思い切り反らす）



昼休憩をとった部屋が畳だったので、まるでおばあちゃんのお家に遊びに来てゴロゴロする孫たち…からのディフェンス練習



初めての大会でしたが、新人二人とも頑張りました！



大会終了後、京都の強豪チームのメンバーの方からボールの投げ方（持ち方）や普段の練習、試合中の移動の仕方など色々と教えて頂きました。

次の試合までに、市岡先生はボールが一瞬へこむような投げ方をマスターできるでしょうか。

写真編集・コメント（海津）